



小倉昌男賞贈呈式の様子

2018年12月6日

第19回ヤマト福祉財団 小倉昌男賞 贈呈式及び祝賀会

公益財団法人ヤマト福祉財団さまより、「第19回ヤマト福祉財団 小倉昌男賞 贈呈式及び祝賀会」に今年もご招待して頂きました。今回、受賞者として選考されたのは、社会福祉法人豊心会 理事長の上野容子さまと、社会福祉法人シンフォニー理事長 村上和子さまのお二人です。

贈呈式では、選考委員である、ヤマトホールディングス（株）の瀬戸薫理事長ときょうされんの藤井克徳専務理事の挨拶から始まり、推薦者の方々から受賞者の紹介がされました。みなさまのお話からは、受賞者のお二人の人柄が伝わり、今の時代の先に行く貴重な存在だと心を動かされました。お二人の共通点は、障がい者の働く場を通して地域での生活を豊かにしたこと、長期的に実践を続けてきたこと、そして行動力だと思います。

贈呈式後の祝賀会、懇親会では、関係者のみなさまと色々な情報交換ができ、有意義な時間を過ごすことができました。これからの障がい福祉の更なる発展のため、ヤマト福祉財団さまからいただいたご縁を大切に、みんなで1つの輪になって連携していきたいと思います。この度受賞されました上野さま、村上さま、本当におめでとうございます♪



台風直撃後のにんじん畑



元気に育ちました！

2018年11月23日

にんじん畑、台風の影響と回復状況

今年を振り返ってみると、西日本豪雨、地震災害、台風による被害など、災害の多い年となりました。キャンパスの会では9月の始めに、にんじんの植え付けを行いました。台風24号の影響で新芽の8割が強風で折れてしまいました。もうダメかと、かなりショックを受けましたが、凄い生命力です。私達の願いが通じたのか、復活しました！

10月に収穫したかぼちゃも、丸々と太っていて上出来でした。復活したにんじんの収穫まで、今からとても楽しみです。それまでみんなで守っていききたいと思います！

自然災害に遭われた皆様、地域の方々には、お見舞い申し上げますと共に一日も早い復旧をお祈り申し上げます。



東大宮自治会の方々の
ひょっこり

焼きそばをご提供してくださった
ヤマト運輸さま



みやざき犬のむうちゃん
と利用者さま

最後に全員参加の盆踊り♪

2018年10月23日

はながしまで秋祭りを開催！

10月23日（火）に、「障がい福祉サービス事業所はながしま」で、秋祭りを開催。当初は、8月に夏祭りを開催予定でしたが、今年は台風のため延期となり、10月に秋祭りとして開催しました。主役である「生活介護事業所なみき」と「障がい福祉事業所はながしま」の利用者さまも大喜びの様子。今回、井上県議もご出席され、飛び入りでエイサーの輪に入って踊ってくださいました。ヤマト運輸の方々からは美味しい焼きそばを、福祉施設いくつかの杜さまからはソフトクリームとピザを提供していただき大繁盛でした。そして、みやざき犬のむうちゃん、東大宮自治会の方々のひょっこり、瓜倉エイサー団さま、小野さまのバルーンアートなど、ボランティアの方々のパフォーマンスは最高に楽しいものでした。「生活事業所なみき」の利用者さまは、この日のために一生懸命練習した“中島みゆきさんの糸の手話ダンス”と“荻野目洋子さんのダンシングヒーローのダンス”を披露♪最後は全員参加の盆踊りで、大盛況のうちに幕を閉じました！みなさまから協力いただいた秋祭り、利用者さまから沢山の笑顔がみられ本当に嬉しく思います。ご参加いただきましたみなさまには心より感謝いたします。



金メダルをつけて記念写真♪

2018年10月13日

第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」で常盤真菜美さんが金メダルを獲得しました。

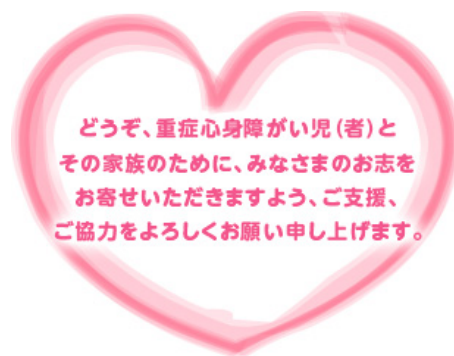
10月13日（土）～10月15日（月）の3日間、第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」が福井県で開催されました。宮崎県選手団からは27名が大会に参加し、陸上競技・水泳・卓球・フライングディスク・ボウリングの5競技において金メダル15個、銀メダル9個、銅メダル7個の合計31個を獲得。キャンパスの会で働いている常盤真菜美さんは、「ソフトボール投げ」で36.46メートル投げて全国1位、「100m走」では17.53秒の記録で6位に入賞しました！大会後、事務所まで報告にきてくれた真菜美さんは、少し照れながら「自分でも信じられない」と嬉しそうな様子でした。真菜美さんの頑張る姿には、挑戦する勇気やパワーをもらいました。これからも大好きなスポーツでキラキラ輝いてほしいと思います。参加された全ての選手、関係者のみなさまに沢山の感動をいただいた大会だったと思います。みなさま、本当にお疲れ様でした。



2018年10月13日

ご寄付をいただきました。ご支援ありがとうございます。

この度、矢井酒米店さま、株式会社下森建装さま、南九州システム株式会社さま、宮崎液化ガス株式会社さま、有限会社笠野石油さま、株式会社南九オートさま、株式会社ブルーバニーカンパニーさまより、本会の「医療的ケアが必要な子どもと家族のための在宅支援に係る事業」へご寄付をいただきました。今回の寄付金は、重症心身障がい児（者）とその家族を対象に、医療サービスの提供、医療的ケアに対応した福祉サービスの提供、介護家族の精神的・身体的負担の軽減等を目指した「医療的ケアに対応した地域連携拠点施設」の開設計画、それに係る研究費として大切に使用させていただきます。みなさまのご厚志に心より感謝いたします。今後ともご支援・ご協力をいただきながら、事業発展のために努力して参ります。



認定NPO法人うりずんさまの外観 児童発達支援はりゆんの様子

2018年10月4日

認定NPO法人うりずんさまを見学させていただきました。

10月4日（木）、認定NPO法人うりずんさまへ宮崎県職員の方と一緒に見学に伺いました。ひばりクリニックの院長であり、認定NPO法人うりずんの理事長をされている高橋明彦先生には、前日の3日に厚労省で開催された「平成30年度 医療的ケア児の地域支援体制構築に係る担当者会議」で初めてお会いしました。先生がいつも被っている手作りの被りものは、誰でも一瞬で笑顔になれるもので、先生の思いが沢山こめられていると感じました。当日の施設見学では、玄関から入ると、お母さん達が食事会や勉強会を開くことのできるスペースが設けられており、「栃木県産材のスギ・ひのき」が活用された室内は、柔らかな雰囲気とても居心地が良かったです。管理者で看護師をされている今泉さまが案内してくださり、スタッフのみなさまも明るく、楽しそうに利用者さまと接している様子でした。見学後は先生からこれまでの経緯や、これからの課題などいろいろとお話しをお聞きする事ができ、本当に有意義な時間を過ごすことができました。宮崎にもぜひ、お越しいただきたいと思います。ありがとうございました。



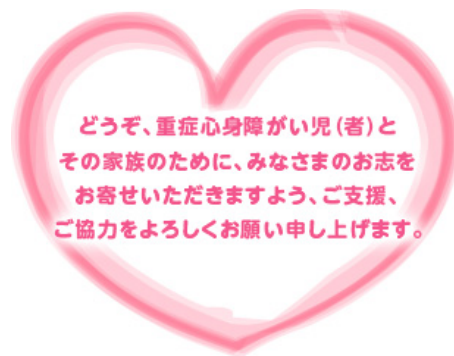
シンボルの感謝の木の前で記念撮影



2018年9月25日

ご寄付をいただきました。ご支援ありがとうございます。

この度、株式会社ネクストメディカル様、大淀開発株式会社様から、本会の「医療的ケアが必要な子どもと家族のための在宅支援に係る事業」へご寄付をいただきました。今回の寄付金は、重症心身障がい児（者）とその家族を対象に、医療サービスの提供、医療的ケアに対応した福祉サービスの提供、介護家族の精神的・身体的負担の軽減等を目指した「医療的ケアに対応した地域連携拠点施設」の開設資金、それに係る研究費として大切にに使わせていただきます。株式会社ネクストメディカル様、大淀開発株式会社様のご厚志に心より感謝いたします。今後ともみなさまのご支援・ご協力をいただきながら、事業発展のために努力して参ります。



「日浦美智江先生を囲む会」で記念撮影

2018年9月24日

日浦美智江先生を囲む会を開きました。

神奈川県にある、社会福祉法人「訪問の家」の元理事長をされていた日浦美智江先生を宮崎にお招きし、『日浦先生を囲む会』を開きました。先生との交流は、ヤマト福祉財団さまの紹介で、日浦先生が携わられた社会福祉法人「訪問の家」、横浜医療福祉センター港南を見学させていただいたことがきっかけです。今回の懇親会は、宮崎県議会議員、宮崎県職員、歯科医師、NHK報道記者、の方々にもお越しいただき、計13名が参加。これまで先生が福祉に携わってこられた経緯や、熱い思いをお聞かせいただき、本当に濃い時間となりました。先生の言葉の中にあつた、重症心身障がい児（者）を思う「“生きることを他の人に委ねながらのあの笑顔”それを守っていきたい」という言葉が印象に残っています。障がいのあるなしに関係なく、みんなと一緒に生きていける豊かな社会になるよう、今後の事業発展に力を注いでいきたいと思います。今回、貴重なお話をしてくださりました日浦先生、ご参加いただいたみなさまには心より感謝申し上げます。



愛媛大学医学部講義室で「地域子どものくらし保健室」プロジェクト



学生のみなさま、関係者のみなさまと一緒に！

2018年9月9日

ラ・ファミリエさんを訪問、研修会「地域子どものくらし保健室」にも参加させていただきました。

日本財団ソーシャルイノベーションフォーラムの翌日は、愛媛大学医学部講義室で「地域子どものくらし保健室」プロジェクト（認定NPO法人ラ・ファミリエさん主催）に参加し、『子どものニーズの捉え方』副島賢和氏（昭和大学大学院 保健医療学研究科准教授）の講話を一番前列の席で拝聴しました。初めて耳にすること、身体を使って表現すること等々、楽しい時間であつという間の一日でした。ここでは、若い学生さん達と一緒にワークショップをしたので、孫とワークショップをしている気がして、ほのぼのとした時間でした。次の日、ラ・ファミリエさんのジョブサロンマネージャーのお二人、西朋子さん、事務方も務めている日山朋乃さんと、今後子どもたちの環境づくりをどのように取り組んでいくかと話し合いましたが、その熱い熱い思いを話し合うには時間が短すぎました。10月に宮崎でその続きを話しましょうと約束してお別れしました。この三日間、今までにない充実した時間を過ごし、まだまだ学ぶことの多さ、思いを同じくして繋がれる人が多くいる事を再確認しました。今回、お訪ねしたイベント、プロジェクトは日本財団さんからのおすすめです。感謝感謝の日々でした。



青山学院大学で開催、歴史を感じさせるキャンパスでした



笹川会長、長谷部健渋谷区長、小泉進次郎衆議院議員のトークセッション

2018年9月8日

日本財団ソーシャルイノベーションフォーラム2018

青山学院大学青山キャンパスで「日本財団ソーシャルイノベーションフォーラム」が開催されました。基調講演では笹川会長のあいさつから始まり、「日本の将来をつくる」をテーマに幅広い可能性を探りたいと、笹川会長、長谷部 健渋谷区長、小泉進次郎衆議院議員が基調講演となるトークセッション。この3人の話ですからおもしろいのは当たり前ですが、「何か動き始めている、日本が元気になりそうだ」という感じは強く持ちました。私がぜひとも参加したかったのは、セッション3の「自分で決めるって難しい」です。このセッションは2週間前、福岡でのコウノドリコンサートでお会いしたご家族、水野英尚さんが、長女のひかりさんの自立についてお話されました。2時間という長い時間をひかりさん（医療的ケアの必要な25歳）に100名以上の参加者が注視。登壇者の声や言葉、話す内容で変わる彼女の顔からプロセスレコードをとり、参加者全員がひかりさんを観察し、彼女の目の動きや顔色、息づかいを感じ取り、集中したワークショップでした。参加してみないとお伝えする事が難しいものでした。参加して良かった、聞いて良かったと思えるフォーラムです。またこのようなワークショップが行われる様であれば、みなさまも是非ご参加をおすすめします。



障がい者雇用優良優良事業所等表彰式



キャンパスの会から大野康孝が受賞、記念撮影

2018年9月3日

平成30年度「障がい者雇用支援月間」開始式および障がい者雇用優良事業所等表彰式

9月3日に、平成30年度「障がい者雇用支援月間」開始式および障がい者雇用優良事業所等表彰式が宮崎県庁で行われました。行政や障がい者団体の関係者の方々が約60名参加。河野知事、宮崎労働局長の挨拶からはじまり、今後さらに就労支援体制を強化していくこと、雇用拡大を進めていく必要性があると再確認いたしました。表彰式では、障がい者雇用の推進に貢献のあった企業2社と働く障がい者2名に県知事表彰、勤務態度が優秀と評価された障がい者2名に独立行政法人高齢・障がい・求職者雇用支援機構理事長努力賞表彰状が贈られ、キャンパスの会では、就労継続支援A型 CBSリネンサービスとしみ事業所のサービス管理責任者である大野康孝が選ばれ受賞しました。大野は、自分の経験を活かし、今後も働く障がい者の励みになりたいと意気込んでおりました。利用者のみなさまが元気に楽しく、そして成長していける場所となるよう、スタッフ全員で支援して参ります！



水野英尚さまご家族と



ちいさな種のみなさまと記念撮影

2018年8月26日

コウノドリコンサート

日本財団様からお誘いいただき、ピアニストの清塚信也さんの「TBS系ドラマ コウノドリコンサート」に行ってきました。初めて聴く清塚さんの生演奏は迫力満点で、目と耳の両方で楽しめるパフォーマンス。想いのこもった演奏に感動するだけでなく、合間合間の冗談を交えた清塚さんのトークも魅力的でした。また、今回のコンサートで、福岡県の早良区にある「医療法人にのさかクリニック 地域生活ケアセンター ささなたね」さんの所長をされている水野英尚さまとそのご家族の方を日本財団さまにご紹介していただきました。水野さまご夫婦は長女のひかりさんにたくさんの愛情を注がれており、その思いにはたくましさを感じました。今後、連携を取らせていただき、情報交換しながら子どもたちの未来のために前進していきたいと思っています。そして宮崎までお越しいただけるとのこと、楽しみにしております。よろしく願いいたします。ひかりさんもコンサートに参加し、とても楽しい時間を過ごされている様子でした。今回、素晴らしいコンサートにお誘いいただいたこと、そして素敵な方々とお会いできたことに感謝いたします。ありがとうございました。



YokoBOSS講演の様子

大試食会の様子



マイドーム大阪で開催、
たくさんの方が参加されました

地元スーパーで
かしわおにぎりを販売

2018年8月24日

平成30年ヤマト福祉財団様パワーアップフォーラム（大阪会場）

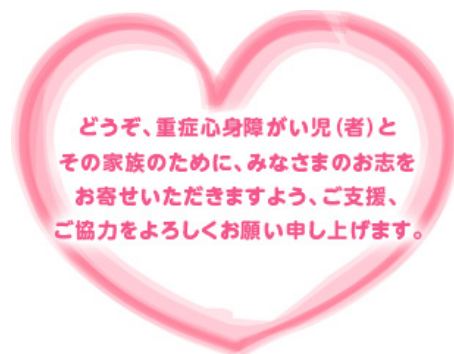
8月24日、ヤマト福祉財団様が主催するパワーアップフォーラム（大阪会場）が開催されました。今回参加した大阪会場でのテーマは「食で広がる障がい者の仕事づくり」です。今年も講師としてお招きいただき、「お弁当・高齢者向け配食サービスに夢を託して」を演題に、お弁当事業、大量調理法、障がいのある方が働く場として行っている工夫などの実践報告を行いました。そして、今年の試食会では、「にんじん・ごぼうの冷製スープ」「鶏飯」を出品し、沢山の参加者の方にご試食いただきました。どこの事業所の商品にもこだわりがあり、とても美味しかったです。それは、1つひとつの商品に、みなさまの想いが詰まっているからだと思います。利用者さまの仕事を守るため、より良い商品を作るため、私達は熱い“想い”を持って精進して参ります！関係者のみなさま、本当にありがとうございました。今回出品した「鶏飯（かしわ飯）」は、株式会社めん食さんを通して九州各地のスーパーでお取り扱いしております。もし、お目にかかりましたら、是非ご賞味ください♪



2018年8月1日

ご寄付をいただきました。ご支援ありがとうございます。

この度、株式会社栗山ノーサン様、日野原重明先生追悼・ペー・チェ Chol Concert 実行委員様から、本会の「医療的ケアが必要な子どもと家族のための在宅支援に係る事業」へご寄付をいただきました。今回の寄付金は、重症心身障がい児（者）とその家族を対象に、医療サービスの提供、医療的ケアに対応した福祉サービスの提供、介護家族の精神的・身体的負担の軽減等を目指した「医療的ケアに対応した地域連携拠点施設」の開設資金、それに係る研究費として大切に使用させていただきます。栗山ノーサン様、日野原重明先生追悼・ペー・チェ Chol Concert 実行委員様のご厚志に心より感謝いたします。



YokoBOSS講演の様子



まきび会館で開催、参加者のみなさま

2018年7月30日

「就労移行等連携支援事業」研修会in岡山

先日、社会福祉法人旭川荘の岡山障害福祉就業・生活支援センターさまからのご依頼で、講師として研修会に参加させていただきました。岡山は西日本豪雨災害の後で、この日も台風の恐れがありましたが、雨風も去り、無事開催されました。今回の講演は、「障がい者の働く場」をテーマとし、障がいのある方の経済的自立等についての講話でした。もう1人の講師である厚生労働省社会・援護局 障害保険福祉部障害保健福祉課就労支援係 係長の服部剛氏からは、「障害者就労支援施策の現状と今後事業者への期待」についての講話で、障がい者側の目線での内容であり、就労継続支援の現状など大変参考になる内容でした。翌日は、トモニーグループの各事業所を見学。明るく楽しく元気に利用者の方のみなさまが作業に取り組まれている姿に、私も元気をもらいました。他事業所の取り組みを見学し、気づかされる面も多く、良い勉強をさせていただきました。トモニーのみなさま、本当にありがとうございました。岡山のみなさまは災害により大変な状況だと思います。今回の災害によるご不便が解消され、一日も早く復興されることを心よりお祈りしております。



ハネトの正装をしたYokoBOSS

ハネト衣装を着て
きょうされんの方と記念撮影



ヤマト運輸ねぶた実行委員会のねぶた「白浪五人男」

2018年8月2日

青森ねぶた祭体感ツアー

この度、ヤマト福祉財団さまと一緒に、青森のねぶた祭に参加させていただきました。宮崎と青森とは10度以上の気温差があり、とても過ごしやすくお祭りにはピッタリの気候でした。ねぶた祭りでは、芸術的なねぶたの美しさにもびっくりでしたが、ハネトと参加者が一体となった雰囲気は、ニュースで見ると、ここに来て目で見なければ味わえない世界だと感じました。ヤマト運輸ねぶた実行委員会さまのねぶたは、内部だけでなく、ボランティアの方など色々な方が参加されており、みなさまと一緒に「ラッセラー、ラッセラー」という掛け声とともに跳びはねながら踊ることができました。祭りは、3日間筋肉痛が続き、70歳の私の体には響きましたが、ぜひまた参加させていただきたいです♪このような素晴らしい機会を与えてくださったヤマト福祉財団さま、関係者のみなさまには心より感謝いたします。



額汗を拭いながらの作業



五十市中学校の学生さんと一緒に

2018年7月29日

地域活動の樹木の伐採に参加しました。

7月29日に地域活動として、樹木の伐採にキャンパスの会からスタッフ2名と利用者さま2名で参加しました。この日は炎天下で暑中での作業でしたが、五十市中学校の学生さん、地域のボランティアさん、まちづくりの方々とコミュニケーションを取りながら気持ちの良い活動となりました。大きなトラックに積載した樹木を都城クリーンセンターまで運び、歩道まで伸びていた樹木もすっきり♪このような形で、地域の方と一緒に汗を流せることに感謝し、今後も積極的に活動を行っていきます。参加されたみなさま、本当にお疲れさまでした。



大塚幸治弁護士



生活介護事業所なみきで開催、職員が参加した講習会

2018年7月11日

メールに関する講習会

講師に大塚幸治弁護士を招き、生活介護事業所なみきにて『メールに関する講習会』を開いていただきました。キャンパスの会職員と、各事業所の利用者さまが参加し、近年頻りに発生するSNSトラブルについて一緒に勉強しました。大塚弁護士のお話は、たとえ話を交えながら大変わかりやすく、メールやLINEなど便利なものも使い次第で人を傷つける道具になってしまうと再確認できました。利用者さまの中には涙を流しながら聞いている方もいらっしゃり、みなさまの心に届いた講習会になったと思います。SNSを利用する際は、「人の悪口を書かない・送信しない」「思っていることは直接本人に言葉で伝える」「人の悪口をメールで受け取っても転送しない・不快であれば削除する」このことに注意し、正しく利用していきます。講師の大塚弁護士、本当にありがとうございました。



多くの学生が参加された講演会

藤井克徳氏の講演



スカイプで参加された自見はな子氏、学生さんと質疑応答の様子

2018年7月9日

“生きるを支える”講演会in宮崎大学

この度、ヤマト福祉財団さまから助成をいただいている事業『重症心身障がい児（者）の望ましい支援や制度構築のための研究事業』の一環として、講師に藤井克徳氏（日本障害者協議会代表）と自見はな子氏（参議院議員）を迎え、宮崎大学にて“地域生活を支える仕組みづくりと一緒に考える講演会”を開催いたしました。スケジュールの関係上、自見はな子氏の講演はスカイプを通して行われましたが、画面越しでも力強さを感じられる講演でした。講師のお二人から、「障がい者の人権について」、「災害時の対応の現状について」講演していただき、講演後には懇親会・意見交換会を設けました。参加者の学生さん方も、講師のお二人と初めて対面し、とても緊張されていたと思いますが、この機会が国の未来を担う学生さん達の挑戦する力に繋がっていくと思います。ご参加いただきましたみなさま、そして講師のお二人には心より感謝申し上げます。



パンダハウスのみなさんと記念撮影



清潔感のある室内の設備

パンダハウスさんの新しい施設

2018年7月7日

パンダハウスさんをご訪問

福島県福島市にあるパンダハウスさんの新しい施設をお訪ねしました。2度目の訪問です。緑がいっぱいのさわやかな空間に新しいパンダハウスが出来上がっていました。既存のパンダハウスを拡大した形で、施設らしくないペンションかな？と勘違いするような可愛いパンダが屋根の上からお迎えしてくれています。出迎えてくださったみなさまの笑顔がこのパンダハウスの温かさなんだと、今回も感じました。清潔一杯の個室、掛け布団カバーも家庭的で身も心もゆったりとまどろむような空間に、窓の外の緑もやわらかく、子どもに付き添う家族が安心し、ゆっくりと時間を過ごす環境が整えられていて、長年のご努力に頭が下がる思いでした。この日、中国から子供さんとお母様とで宿泊されていましたが、お母様は子供さんに食べさせるための中国の料理を作っておられました。私もお暇する時には、パンフレットをあれこれ何種類もいただきました。すぐに役立つものばかりです。昨今どの地域で何が起こるか分からない毎日です。色んなことが大変になっていく時代になるかも知れません。こういう時こそ、情報交換をしっかりとお互いに繋がってほしいですね。短い時間での見学でしたが、胸いっぱい、おな一杯の充実した時間でした。みなさまも是非一度、パンダハウスさんをご訪問されてみてはいかがでしょうか。



委員長へ委嘱状交付の様子



第1回 調査・研究会の様子

2018年6月6日

ヤマト福祉財団助成事業 第1回調査・研究会

ヤマト福祉財団さまより助成いただいた事業がスタートし、6月6日に第1回調査・研究会を開催いたしました。調査・研究員として、宮崎大学教授、宮崎大学学生、宮崎県障がい福祉課、宮崎県議会議員、歯科医師、小児科医師の方々が協力してくださり、昨今、頻繁に発生する水害や地震時の被災において、地域を拠点とした個別支援対策を講じていきます。7月9日には、「地域生活を支える仕組みづくりを一緒に考える講演会」で講師の先生を招き、参加者のみなさまと意見交換の場も設けております。これから1年間、学生さん達のフレッシュな意見と、専門家のみなさまのお力添えをいただき、重症心身障がい児（者）の方が安心して暮らしている体制構築に全力で取り組んでまいります。また随時お知らせしていきます。

2018年5月20日

えびの京町温泉マラソンにてカレー販売

5月20日（日）に開催された第31回えびの京町温泉マラソンにて、キャンパスの会でカレーの販売を行いました。連日暑い日が続いておりましたが、大会当日は雨も降ることなく、少し涼しめの気温で大変良いマラソン日和でした。たくさんの参加者の方がいらっしゃる中とても賑やかな雰囲気、約3000食のカレーを提供し、思い出深い一日になりました。えびの京町温泉マラソンでカレーを販売するのは去年に続き、今年で2回目です。このような形で地域に少しでも貢献する事ができ、とても嬉しく思います。えびの市の社会福祉連合会の方々がお手伝いして下さい、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。





ヤマト福祉財団の方々と一緒に記念撮影

2018年5月14日

公益財団法人ヤマト福祉財団さまより助成金授与式をしていただきました。

障がい者福祉サービス事業所はながしまにて、公益財団法人ヤマト福祉財団さまより障がい者福祉助成金の授与式をしていただきました。この助成金は、「輝け みんなのいのち」セミナーアンケートによりいただいた保護者の声を形にするため、重症心身障がい児（者）の望ましい支援や、制度構築のための調査研究費として、大切に使用させていただきます。障がいのある人々が暮らしやすい社会になるための体制構築に、縦横連携の大切さを改めて感じました。この度助成金を贈呈していただきましたヤマト福祉財団さまには、心より感謝申し上げます。



ポットで育苗した苗をマルチで温めた畑に定植します。



植え付けが終わり、収穫まで見守ります！

2018年5月4日

かぼちゃの植え付けをしました。

5月3日に、農福連携の一環として、就労支援B型の利用者さまと一緒にかぼちゃの植え付けをしました。風の強い中、麦わら帽子が飛ばされることもありましたが、マルチ張りや肥料撒きなど、利用者のみなさまもテキパキと作業してくださり、約100本の苗を植えることができました。かぼちゃの植え付けは、昨年に続き2回目の作業という事もあり、利用者さまも手慣れた様子でした。収穫したかぼちゃはスープの材料や、お弁当のおかずになる予定です。これから台風の季節がやってきますが、収穫までみんなでかぼちゃを守っていきます。かぼちゃの収穫ができましたら、またみなさまへお知らせいたします。



写真は良肢位保持の様子です。
筋の緊張を和らげ、リラックスして過ごしております。

2018年5月1日

クラウドファンディングのプロジェクトが終了いたしました。 ご協力ありがとうございました。

この度、みなさまの温かいご支援をいただき、無事にプロジェクトを成功することができました。ご支援いただいたみなさまには、心より感謝申し上げます。クラウドファンディングを通じて、たくさんの方々の想いが利用者さまの幸せにつながっていると深く感じました。みなさまからのご寄付は、利用者さまの日常訓練器具の購入に使わせていただき、大変喜ばれております。当初予定していた設備のすべを揃えることはできませんでしたが、不足していた設備が整いましたらみなさまへご報告いたします。本当にありがとうございました。



マンゴー農家に見学に来られた亀井塾長（写真上・右下）
収穫時期を迎えた太陽のたまご、宮崎のマンゴー（写真左下）

2018年4月25日

マンゴー農家を訪ねて

こんにちはYokoBOSSです。先日、ヤマト福祉財団の「夢へのかけ橋実践塾」で一緒に大阪の亀井塾長（ひびき福祉会理事長）他5人の福祉関係者の方々が宮崎のマンゴー農家を見学に来られました。ハウスの中は南国の陽をたくさん浴びて40度近くの暑さにもかかわらず、「太陽のたまご」と言われるマンゴーは太陽が好き！ 暑さを喜んでいるように真っ赤に色づきました。4月に入り収穫が始まったところですが価格を聞いてびっくり。みなさんマンゴーは贈答品に限るの思いでした。でも試食のひとつで全員を笑顔にさせる魅力的な果物です。このブランドマンゴーを作る農家さんは日々天候や病害虫と闘っており、その苦労は大変なものです。高価になるのもやむを得ないことだとみなさん納得の見学会でした。



スヌーズレン（利用者・支援者のニーズに応じて、視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚などを刺激する環境を施設内に設置）



リハビリなどに使用するクッション

2018年3月20日

スヌーズレンとクッションを購入しました。

昨年、公益財団法人みずほ福祉助成財団様よりいただいた助成金で、キャンパスの会はながしま診療所にスヌーズレンを、さらに、ReadyFor様によるクラウドファンディングにて、みなさまからいただいたご寄付で、療育に必要なクッションを購入させていただきました。購入後、すぐに、スヌーズレンを設置してみると、想像以上にキレイなひかり輝くお部屋に変身しました。これから利用者様のリハビリや療育、心を豊かにする情操教育などに活用していきます。改めて、みずほ福祉助成財団様とクラウドファンディングにご寄付いただいたみなさまに感謝いたします。利用者様達の様子は、後日掲載致します。お楽しみに！



野田聖子総務大臣とキャンパスの会の利用者さん

2018年2月24日

第6回「輝け みんなのいのち」最終セミナーが無事に終了いたしました。

2月24日（土）に、最終セミナーとなる第6回「輝けみんなのいのち」が無事に終了いたしました。今回は、参議院議員自見はなこ氏、スペシャルゲストで社会福祉法人旭川荘末光茂氏。お二人は、第1回セミナーに続き、今回も遠路はるばる宮崎までお越しいただき、御講演いただきました。そして、総務大臣の野田聖子氏。直接お会いすることはもちろん初めて。とてもスタイルもよく、魅力的なパワフルなお母さんで、同じ女性としてもほれぼれしてしまいました。今回は、大臣としてではなく、1人の母として、医療的ケア児を育てる思いを、代弁していただきました。講演の中で、「愛はあるけど体力の限界がある」の言葉がすごく心に残りました。親の愛を続けるためのレスパイト（家族の休息）の必要性や、制度はなくても、首長の考え方や自治体の理解で地域の福祉の質を上げることができる。親は、子どもの（障がいのある）伴走者として、最後まで走り切る覚悟が必要と改めて思いました。障がいがある子ども達も、地域の中で普通の生活ができる。そんな社会を目指したいと思います。

▶ [詳しくはこちら](#)



六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画認定証の交付式

2018年1月31日

六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画認定証の交付式

国の六次産業化・地産地消法に基づき申請した総合事業化計画の認定をH30年1月31日付けで受けました。都城市で「にんじん」の生産に取り組むとともに、収穫したにんじんを原料に加工品の開発・製造・販売を行います。この取り組みにより、障がい者の新たな働く場所の提供を行うだけでなく、農業分野での収益の向上と農業経営の改善を図り、農福連携の発展に寄与します。借地60aで年間収穫量は18tを目指しております。収穫したにんじんを原料に、「にんじんポタージュの素」、「にんじんポタージュ」、「カットにんじん」、「干しにんじん」を販売します。みなさまのお手元に届くまでもうしばらくお待ちください♪



2018年1月24日

人参収穫できました。

昨年8月のかぼちゃを収穫後、暑い暑い太陽の下で、人参の種まきをしました。それから数カ月。霧島連山から吹き降ろされる冷たい風の中で、すくすくと育ってきた人参。そろそろ収穫の時期がやってきました。ということで、先日、就労継続支援B型の利用者さま達と一緒に、収穫に行って参りました。予想以上に立派な人参ができあがり、利用者さまもスタッフも大喜び！ 今後、キャンパスの会で六次産業化が始まります。この人参が、お弁当のおかずになり、スープになり、お客さまの元へお届けいたします。お楽しみに！



国立病院機構宮崎病院小児科医長 中原彰彦氏



医療法人結び葉 ゆげ小児科院長 弓削昭彦氏

2018年1月22日

第5回「輝け みんなのいのち」無事に終了いたしました。

1月20日(土)に、第5回「輝け みんなのいのち」が無事に終了いたしました。今回は、独立行政法人国立病院機構宮崎病院小児科医長の中原彰彦氏と、医療法人結び葉ゆげ小児科院長の弓削昭彦氏に、ご講演いただきました。今後、増えていくと思われる在宅医療の課題や、重症心身障がい児(者)を取り巻く環境について、お話をいただきました。パネルディスカッションでは、客席からも意見がでるなど、白熱したディスカッションとなり、大変有意義な講演となりました。次回2月の最後のセミナーは、12時開会となりますので、昼食はお早めに。開会時間お間違えないよう、お申し込みの上、ご参加をお待ちしております。

▶ [詳しくはこちら](#)



2018年1月4日

あけましておめでとうございます・大餅つき会

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。キャンパスの会でも、4日から利用者みなさまが通所され、仕事始めとなりました。この日は新年最初の勤務日ということで、餅つきを行いました。就労支援B型の利用者様達が、重い杵を精一杯振り上げて、みんなで声を掛け合いながら餅つき。普段は別の場所で活動している生活介護なみきの利用者様も、この日は本部へ集合。つき終わった餅を、生活介護なみきみなさまが丸く形を作ってくれました。キャンパスの会の利用者、全員分の餅を作るだけあって、その量もとても多かったのですが、頑張って作ってくれました。出来立ての餅も、醤油とのりで試食。とても柔らかく美味しい餅で、みなさん大満足の様子でした。



2018年1月4日

あけましておめでとうございます・焼き肉大会

餅つきが終わった後は、焼き肉大会です。テーブルごとに、豚肉・鶏肉・牛肉をたくさん用意しました。日本食研さんからいただいた焼き肉のたれ「宮殿」で美味しく味付けされたお肉は、あっという間に完食です。焼きそばは、「弁当のまるよし」のみなさまが作ってくれましたが、こちらもちまた絶品で、すぐになくなってしまいました。餅つき後ということもあって、たくさん動いたぶん、お腹も空いていたのかもしれません。この日は晴天で、気温も下がっていたのですが、焼き肉の火とお肉のおかげで、体も温まりとても楽しい焼き肉大会となりました。午後からはいつも通り作業。今年もみんなで頑張っていきたいと思います。